



# 1) 駒っ子給食だより



とも お友だちです。よろしくね!



教室掲示用

こんげつ こま こきゅうしよく こまがねし ゆうこうとし  
今月の駒っ子給食は駒ヶ根市の友好都市である、

しずおかけん いわたし とくさんひん つか きゅうしよく  
静岡県磐田市の特産品を使った給食です!

1月29日(月)の献立

- ・ 磐田の感謝米ごはん
- ・ 牛乳
- ・ 黒はんぺんのすまし汁
- ・ 魚のベーコン巻き
- ・ しらす和え
- ・ 静岡お茶フリン



ごはん!  
おいしい!



じんこう やく まん せんじん こまがねし やく ばい  
人口: 約16万6千人 (駒ヶ根市の約5倍)

めんせき やく こまがねし おな  
面積: 約163km<sup>2</sup> (駒ヶ根市とほぼ同じ)

しっぺいはメロン  
がだいすき!

## 毎年いただく「感謝米」とSDGS(エス・ディー・ジーズ)を考えよう!

感謝米とは友好都市である磐田市と袋井市(磐田市の隣)の土地改良地区様からいただいたお米です。駒ヶ根市とは遠く離れた地域ですが、それぞれの地域を結ぶのが「天竜川」です。「感謝米」という言葉には「天竜川の恵みへの感謝」とともに「天竜川の上流で水源保全に携わっている方たちへの感謝」という意味が込められています。たくさん(駒ヶ根市内のすべての小中学生が3回食べられる量)のお米を送ってくださった皆さんと天竜川の恵みに感謝して味わっていただきましょう。そして、天竜川が豊かできれいな川となるよう、環境にやさしい過ごし方についても考えてみましょう。このことは、SDGs(エス・ディー・ジーズ)にも関係しています。SDGsは、世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を世界の人々で2030年までに、解決していこうという取り組みです。「お金や食べ物がなく困っている人をなくす」「差別(人が人をいじめること)をやめる」「地球の自然を大切にしていこう」ことなどです。SDGsの目標6は「すべての人が安全な水を利用できる」目標14は「海の豊かさを守ろう」目標15は「陸の豊かさを守ろう」です。天竜川をきれいな川にすることは、「安全な水を利用できる」ことや、「海の豊かさを守る」ことにつながっています。そして、そのためには「陸の豊かさを守る」つまり、駒ヶ根市の自然を守ることが大事ですね。



ゴミをポイ捨てしない。捨てられているゴミを拾って片づけるなど、私たちにできるSDGsはいろいろとあります。



## 磐田市の特産品を紹介します

### ★ 黒はんぺん ★

黒はんぺんは、静岡県の特産品です。静岡の人は黒はんぺんは全国で売られていると思っているくらい身近な食品で、ちくわのようにいつでも買うことができるものです。静岡の郷土食である静岡おでんにも入っています。サバやイワシを骨ごと使って作っているのが黒い色をしています。白いはんぺんに比べて、「鉄分」「カルシウム」が多くあり栄養たっぷりのはんぺんですよ。

### ★ しらす ★

しらすはかたくちいわし・まいわしの稚魚(魚の赤ちゃん)のことです。水揚げされてから、すぐに釜でゆでられて乾燥します。磐田市福田漁港の近くの速い潮流を泳ぐしらすは身がしまることから、品質が良く、美味しいことから高く評価されています。

### ★ 静岡のお茶 ★

静岡といえば「お茶」が思い浮かびます。磐田市もお茶の産地です。磐田市の主なお茶の産地は、磐田原台地。温暖な気候と平坦で緩やかな台地という好条件のもと、静岡県の中では最も早く一番茶を収穫するそうです。磐田市のお茶は「いわた茶」として売られています。



### ★ 他にもたくさんの特産品があります ★

磐田市は「しっぺい」の好きなアローマメロン(1本の木にたった一つだけ育つ温室栽培のマスクメロン)

全国の中で早くから栽培が始まったチンゲン菜、縁起物で高価な海老芋、

しろ白ネギ、ころ柿(干し柿)、しいたけなどがあります。

